

2011. 1  
No. 242

# 千葉文化

CHIBA PREFECTURAL CENTRAL LIBRARY  
千葉県立中央図書館報



『仮名読八犬伝』  
弘化5年～慶応2年

## 資料散策 59

『仮名読八犬伝』 1～30編

爲永春水（2代目）、鳳簫菴琴童、假名垣魯文／一勇齋國芳（歌川国芳）、一恵齋芳幾（落合芳幾）画  
弘化5（1848）～慶応2（1866）年

曲亭馬琴が書いた『南総里見八犬伝』は、後に様々な形の新たな本となって人々に愛読されています。この『仮名読八犬伝』は平仮名化された草双紙で弘化5年（1848）に爲永春水が書き始め、鳳簫菴琴童、假名垣魯文と書き継がれてきました。特徴となっている挿絵は、歌川国芳から落合芳幾に引き継がれています。慶応2年（1866）に30編を刊行して完結しました。

## 企画展示

# —千葉の文化、再はっけん！—

～『八犬伝』の楽しさ紹介します～

展示期間：平成23年1月5日（水）から2月27日（日）まで  
（※休館日は除く）



県民の皆様には、古典作品を通して郷土の伝統や文化を再認識してもらうことを目的として、千葉県立中央図書館では、「千葉の文化、再はっけん！～『八犬伝』の楽しさ紹介します～」と題した企画展示を、千葉県文書館、館山市立博物館、千葉市美術館と協力して行います。

郷土千葉を舞台に繰り広げられる八犬士たちの活躍を描いた「南総里見八犬伝」。この企画展示では、作品の内容や成り立ち、作者の曲亭馬琴について解説するとともに、「南総里見八犬伝」から着想を得て書かれた作品や、県内にある八犬伝ゆかりの地なども紹介しています。

この展示を機会に、ぜひ千葉県ゆかりの作品に目を向けてみてはいかがでしょうか。

## 「南総里見八犬伝」ってどんなお話？

「仁義礼智忠信孝悌」の珠をそれぞれ持つ八犬士が、房総の地を本拠とした戦国大名・里見氏のもとに集い、活躍を繰り広げます。全9輯98巻・106冊からなる長編伝奇小説で、江戸時代に、戯作者の曲亭馬琴が著しました。



## 作者・曲亭馬琴

武家に生まれながら戯作者を志し、山東京伝の知遇を得ました。日本最初の職業作家といわれています。

執筆途中、失明するという苦難を乗り越え、28年もの歳月を費やして「八犬伝」を完成させました。

## 後世への影響

刊行後たちまち人気を博した八犬伝は、凧・双六・羽子板・団扇・絵馬・山車人形などさまざまなものに描かれたほか、歌舞伎や浄瑠璃の演目にもなりました。

また現代においても、人形劇やTVドラマ、映画、舞台など幅広く上演され、「八犬伝」に着想を得た多くの小説や漫画も発表されています。

## 千葉県内のゆかりの地

県内には「八犬伝」ゆかりの史跡がたくさんあります。館内に展示している地図の中からその一部を紹介します。

- 滝田城址（南房総市）  
里見義実の居城で、八犬伝発祥の地とされています。
- 養老寺（館山市）  
里見家の息女伏姫が幼少時、8つの玉の数珠を授けられました。
- 伏姫籠穴（南房総市）  
伏姫と飼犬八房が籠もったといわれ、富山の中腹にあります。
- 館山城（館山市）  
模擬天守は館山市立博物館分館（八犬伝博物館）となっています。

## スタンプラリーを制覇しよう！

展示期間中、館内ではスタンプラリーを実施しています。各展示コーナーのスタンプを全て押すと、2階中央カウンターにて特製記念品と引き換えます。館内を巡りながら、「八犬伝」の壮大な物語の世界に浸ってください。皆様のご来館をお待ちしています。

## 「千葉県の民話」を探すには？

～レファレンス・サービスのご案内～



「証誠寺のタヌキばやし」（木更津市）、「羽衣の松」（千葉市）など、千葉県には地域に根ざした民話がたくさんあります。千葉県立図書館ホームページでは、子ども向けに書かれた「千葉県の民話」のリストを紹介していますので、ぜひご覧ください。

(千葉県立図書館トップページ > こどものページ > 本のリスト > 千葉県の民話)

民話について、雑誌記事の中から探したいときには、ホームページ内の「千葉県歴史関係雑誌記事索引検索」が便利です。生まれ育った千葉県の民話を手にとってみませんか。

また、皆様が調べものをされる際、図書館ではご質問・ご相談に応じています（＝レファレンス・サービス）。ご質問にお答えするとともに、情報探索に役立つよう、ホームページからレファレンス事例も検索できますので、その一例をご紹介します。

例えば…

次のようなご質問を受け、調査して回答しました。

**質問** 東金市の「雄蛇ヶ池」の民話がありますか？

**回答** 「雄蛇ヶ池」の民話の本、あります。

- ・『東金の昔ばなし』「雄蛇が池伝説」（P78）
- ・『房総昔話散歩』（高橋在久、平野馨著）「雄蛇が池」（P168-169）
- ・『かたりべ 東金の民話』（東金市立東金図書館）
  - 「雄蛇が池の話」（1集P8）、「雄蛇ヶ池」（4集P12）、
  - 「雄蛇の鴨」（5集P26）、
  - 「鬼蛇のはなし雄蛇ヶ池」（同P37-38）、
  - 「雄蛇ヶ池をつくった話」（同P39）、
  - 「雄蛇ヶ池の鴨」（6集P19-23）
- ・雄蛇ヶ池：『東金市史5 総集篇』（東金市）「雄蛇が池物語」（P928-929）
- ・旭市ホームページ内の「千葉県の民話」から「雄蛇ヶ池の機織り姫（東金市）」

そのほか、千葉県ホームページ内に「民話・民謡・童謡」一覧が掲載されています。

(千葉県ホームページ > 教育・文化・スポーツ > 歴史・文化 > 文化・文化財(歴史) > 民話・民謡・童謡)

## そうだ、図書館へ行こう！

～各種催し物のご案内～



○おはなし会……毎週土曜日の午後1時30分から30分程度

5才（年中組）から小学生（ひとりでおはなしがきけるひと）を対象に、児童資料室で絵本をよんだり、むかしばなしやわらべうたをしたり、たのしい本の紹介をしたりしています。（事前申し込みなし・当日受付）

○書庫見学会……毎月第2金曜日・第4日曜日の午前9時30分から1時間程度

普段は職員しか入れない書庫の中を、当館の歴史や所蔵資料についてご説明しながら、ご案内します。

お申込みは中央カウンターまで。（お電話でも受け付けています。当日申し込み可）

○図書館活用ミニ講座……毎週金曜日の午前10時30分から30分程度（第3金曜日を除く）

図書館所蔵資料の検索や利用の仕方について、実際に館内の検索用パソコンを使っていただきながらご説明します。（定例日以外にも行います。また、ご不明の点がありましたら、お気軽に職員にお声かけください。）

## 匝瑳市立のさか図書館

ルポルターージュ千葉59

匝瑳市立のさか図書館が匝瑳市野栄総合支所の1階にオープンしたのは、平成21年11月のことです。同市内にある八日市場図書館の分館として、約3万冊の図書をそろえています。木の書架が並ぶ館内には、南側の大きな窓からたくさんの光が差し込み、来館者をととても和らいだ雰囲気です。

蔵書のおよそ半数は児童書で、近隣の幼稚園や小・中学校の子どもたちの利用に対応しています。館内には、家族やグループで読み聞かせのできる「おはなしのへや」や、紙芝居を上演できるスペースも設けられており、週末には小さい子ども連れの利用者でいっぱいになります。

2階部分には約100人収容可能な小ホールや学習室を備え、団体や個人で利用することができます。

幅広い年齢層を対象に、生涯学習の拠点として、地域密着型のサービスを行っています。



### 匝瑳市立のさか図書館 利用案内

- 開館時間 午前9時～午後9時  
(日曜・祝日は午後5時まで)
- 休館日 毎週月曜日  
(祝日の時は翌日火曜日も休館)  
毎月第1木曜日
- 資料の貸出対象 ・匝瑳市に在住・在勤・在学者  
・隣接市の居住者  
\*住所、氏名の確認ができるもの、市内に通勤・通学している方は、その確認ができるものを持参してください。
- 貸出利用冊数 ・一般書・雑誌……10冊まで。  
・絵本、児童書、紙芝居……無制限
- 貸出利用期間 2週間

匝瑳市立のさか図書館  
〒289-3182 匝瑳市今泉6474  
TEL 0479-80-6789

## 編集後記 (日誌抄)

- ・昨年6月に関東地区公共図書館協議会の事業として開催しました「国民読書年記念シンポジウム」では、阿刀田高氏の講演など盛りだくさんの内容となり、多くの県民の皆様に参加していただくことができました。
- ・また、翌7月には千葉大学附属図書館との間で相互協力に関する協定を締結し、本の貸出しや連絡車の巡回を開始いたしました。
- ・中央図書館の書庫狭小化対策のため行ってきた西部図書館への一部雑誌の移動作業が、昨年10月に終了しました。引き続き昨年12月からは、一部図書を東部図書館へ移動しています。移動した雑誌・図書は、取り寄せてご利用いただけます。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

- 開館時間：一般資料室 火曜日～金曜日／9:00～19:00  
土曜日・日曜日・祝日・休日／9:00～17:00  
千葉県資料室・新聞雑誌室・児童資料室／9:00～17:00
- 休館日：月曜日(ただし、祝日・休日にあたる場合はその翌日)・  
第3金曜日(ただし、祝日・休日にあたる場合はその前日)・  
年末年始(12月28日～1月4日)・特別整理期間

千葉県立中央図書館 TEL043-222-0116

<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>  
〒260-8660 千葉市中央区市場町11-1

